

Viengvaly Phommanivong 氏 学位審査結果の要旨

主査：藤澤 順一

副査：藺田 精昭、野村 昌作

本研究は、分子生物学的手法によってラオス国チャンパサック県において、デング熱だけでなくチクングニア熱も流行している実態を初めて明らかにした。また、分子系統学的解析によりラオス国で流行しているウイルス株と周辺国等で流行しているウイルス株との遺伝的な類縁関係について示し、ラオス国における流行についての考察が述べられた。このように本研究は、解析・考察ともに適切になされ、博士（医学）にふさわしいものと判断した。